



# 七中だより

第7号

令和4年11月15日(火)

校長 勝野 能光

「この一冊に、ありがとう」

校長 勝野 能光

10月27日～11月9日は、第76回読書週間でした。戦後間もない1947年(昭和22年)まだ戦火の傷痕が残っている中「読書の力によって平和な文化国家を作ろう」という決意のもと第1回読書週間が開催されました。第1回の標語は、「楽しく読んで明るく生きよう」、第七中学校が開校した1984年は「秋です 本です 読書です」、今回の標語は「この一冊に、ありがとう」でした。私は通勤での読書が好きですが、最近の車内では多くの方が、スマートフォンを見ているようで、2010年の標語「気がつけば もう降りる駅」は10年間で今昔の感があります。

読書週間に加えて、今年から「秋の読書推進月間」(10月27日～11月23日)が開催されています。キャンペーン名は「本との新しい出会い、はじまる。BOOK MEETS NEXT」です。それに合わせた「好きな作家・著者調査」では、東野圭吾が8年連続11度目のトップ。2位は宮部みゆきで、3位は司馬遼太郎となっています。今年上半期のベストセラーは、第1位「人は話し方が9割」第2位「同志少女よ、敵を撃て」第3位「ジェイソン流お金の増やし方」だそうです。

また、今年の「第67回学校読書調査」では、1か月間の平均読書冊数は、小学生は13.2冊、中学生は4.7冊、高校生は1.6冊、不読者(1か月間に読んだ本が0冊の児童生徒)の割合は、小学生は6.4%、中学生は18.6%、高校生は51.1%となっています。過去の調査の推移を見ると、中学生の平均読書冊数は、微増していたのですが、今回は去年の5.3冊から低下しています。高校生の半数は、本を全く読まないという結果です。電子メディアの発達によって、世界の情報伝達の流れは大きく変容しました。しかし、その使い手が人間である限り、その本体の人間性を育て、形作るのに「本」が重要な役割を果たすことに変わりはありません。

先日、読書の大切さについて掲載された新聞記事に、「You are what you eat.」「あなたという人間はあなたが食べてきたもの」という意味の表現の「eat」を「read」に置き換えて「あなたという人間はあなたが読んできたもの」とありました。若い時に読むものすべてが栄養となり、その人をつくっていくのだという意味です。若い時はあっという間です。できるだけたくさんの本から栄養を吸収して中学生の心と日々の生活を豊かにしてほしいと願っています。

第七中学校の始業は、「朝読書」で始まり、落ち着いた状況で授業が開始されています。今後も豊かな心を育むことができるよう読書を勧める取組みを継続したいと思います。後期図書委員会のスローガンは「一冊千金～この本があなたの人生を変える～」です。図書館通信には、先生方が「わたしの『一冊千金』」の本を紹介してくれています。図書館では、授業や行事等に合わせて本をレイアウトし、皆さんの来館を待っています。みずみずしい感性、好奇心、柔軟な思考、そうしたものを豊かに持ちあわせている今、読書をすることは後に大きな実りをもたらします。気分転換や息抜きでいいのです。「読書の秋」を推奨します。秋の夜長に「この一冊に、ありがとう」といえる本に出会いたいものです。

## 3年生修学旅行

平成30年度以来の実施となりました。

今年度の修学旅行のスローガンは「温故知新～きょうならできる・・・～」でした。1日目は奈良を訪れ、法隆寺、薬師寺、奈良公園等を見学しました。2日目は奈良・京都班別行動を取り、東大寺大仏殿を皮切りに、班ごとに計画したコースを基に見学しました。最終日3日目は班別タクシー行動で、2日目同様班ごとの計画に基づき、京都を巡りました。修学旅行実行委員長のメッセージどおり、班員、クラス、学年の仲を深めつつ、全力で楽しんだ修学旅行だったことでしょう。



## 第5回おおさわ学園研究会

大学博物館湯浅八郎記念館」と「星と森と絵本の家」を見学しました。



第2部は大沢台小体育館に七中、大沢台小、羽沢小の先生方が集まり、社会、音楽、保健体育、教育支援の各部会より地域の教育力を生かした実践発表を行いました。

10月26日(水)第5回おおさわ学園研究会を実施しました。第1部は2つのグループに分かれ、「国際基督教





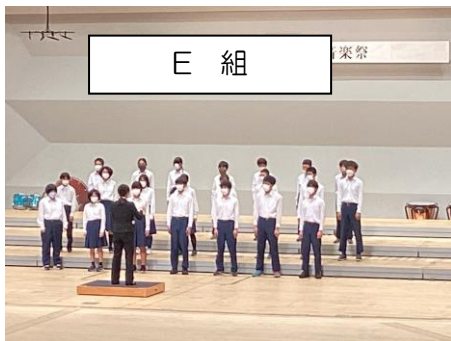
## 小学校運動会ボランティア

おおさわ学園の小・中一貫教育の連携を図り、地域に貢献する意欲と態度を育むために、10月15日(土)大沢台小学校と羽沢小学校の運動会に、本校生徒がボランティアとして参加しました。同日に開催されたにもかかわらず、両校50名を超える生徒が参加しました。積極的にお手伝いをしてくれたと感謝の言葉をいただきました。



## 第39回音楽祭

10月20日(木)武蔵野市民文化会館で「第39回音楽祭」を開催しました。今年度は保護者の来場の制限を解除し、多くの皆様に足を運んでいただきました。スローガンの「彩～あざやか～」のとおり、どのクラスも練習の成果をいかに発揮し、美しいハーモニーが会場に響きました。



【各学年合唱曲】1年「Let's search for Tomorrow」・2年「予感」・3年「走る川」  
【各学年の金賞】1年A組「次の空へ」・2年C組「時を越えて」・3年C組「ひとつの朝」  
【ハーモニー賞】E組「夜汽車」



## ふれあい音楽交流

10月21日（金）小・中一貫教育の取組の一環として「ふれあい音楽交流」を実施しました。令和元年10月に実施されて以来、3年振りの実施となりました。

1・2年生は羽沢小学校へ、3年生は大沢台小学校へ行き合唱を通して交流を深めました。小学生の元気な明るい歌声と中学生の力強く、かつ美しいハーモニーの交換でおおさわ学園の絆を一層強くしました。




## 後期生徒総会を開催

10月24日（月）後期生徒総会を開催しました。後期のスローガンは「全校生徒の意見を尊重し、交流の輪を広げよう」です。タブレットにア

ップされた議案書を基に、多くの建設的な意見が出されました。自分たちの力で七中をより良くしていこうという意気込みが感じられました。



## 《12月の主な行事予定》

- 12/1（木）三者面談始 ⑤カット
- 2（金）④カット
- 5（月）安全指導 ⑤カット
- 6（火）マラソン大会前検診  
⑥カット
- 8（木）④カット
- 9（金）三者面談終 ③カット
- 13（火）専門委員会
- 14（水）マラソン大会  
②③カット
- 15（木）入試相談始 CS委員 
- 16（金）中央委員会
- 17（土）デジタルリソース指針策定に向けた熟議
- 19（月）避難訓練
- 22（木）大掃除 ③⑥カット
- 23（金）終業式 ③④終学（給食なし）

※新型コロナウイルスの感染状況によっては変更になるかもしれません。

## 第2回進路説明会



10月25日（火）第2回進路説明会を開きました。3年生だけではなく、1、2年生の保護者

も出席しました。昨年度から出願方法にネット出願を採用する学校が出てきています。多様化しつつある都立・私立高校等の受検および出願等について、きめ細かに説明しました。